



信州自遊塾とは、だれもが参加できる、3・11以降の生き方を学び考える場です。

信州を愛する人の中には、それぞれの分野で素晴らしい活動を行い、物を考え、造り出している人たちがたくさんいます。「信州自遊塾」はこうした人々のネットワークを作り、講座・エクスカージョン（小旅行講座）などで新しい時代の人間の幸せを、まじめに楽しく、考え、学ぶ場です。

塾長メッセージ

ごあいさつ

長かった新型コロナウイルスの猛威もようやく衰えが見えてきたようですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍の3年間はなかなか活動が難しかったのですが、信州自遊塾は12年目に入ります。私を含めて古くからの会員の方はそれなりに歳を重ねているはずですが、昨年は若い事務局員も加わりました。今年も自遊塾は「これからの人間の生き方」をテーマに活動を行います。

ロシアによるウクライナ軍事侵攻が継続するなかで、日本政府は軍事力を増強し、他国と戦争ができるという方向に舵を切りました。日本の平和と安全にとってこの方針が本当に正しい選択なのでしょうか。各国が競って軍事力を増強するようになれば、戦争が忍び寄ってくるのではないかという不安に駆られます。

世界中でSDGsの大切さが叫ばれながらも、地球環境は温暖化などによる自然破壊や災害が引き続き増加しています。昨年、自遊塾は発足の原点でもあったエネルギー問題などにかかわるSDGsをテーマにした講座を2回開催しました。

SDGsが掲げたテーマは地球の自然の問題だけではなく、世界が取り組まなくてはならない貧困や平等や平和など17の項目を課題として取り上げています。

今年の自遊塾は、平和と平等の問題をもう一度考えることにしました。第二次世界大戦中に、ユダヤ人を救った日本の外交官、杉原千畝の記念館と、満蒙開拓平和祈念館を巡るツアー、入管法問題を通して、日本の国がなぜ外国籍の人々を平等に扱えないのかを考える講座、そして軍備増強で本当に平和な世界を作れるのかを考える講座を企画しました。みなさんの参加をお待ちしております。



塾長 松本 猛
(まつもと たけし)

ちひろ美術館常任顧問・
美術評論家・作家・
横浜美術大学客員教授

▲▼▲▼▲▲▼▲▼ 2023 講座計画 ▲▼▲▼▲▲▼▲▼

第41回講座

エクスカージョン<小旅行講座>

「杉原千畝記念館、満蒙開拓平和祈念館を訪ねる」

日時：2023年6月3日（土）～4日（日）

第42回講座

「開かれた日本になるために」～入管法を通して考える～

日時：2023年9月30日（土）

講師：認定NPO法人難民支援協会 赤坂むつみ 他

第43回講座

「日本の安全保障を考える」～日本を戦場にさせないために～

日時：2024年1月ころ（予定）

※講座の案内は順次公開。ホームページでもお知らせしています。予告なく内容を変更する場合があります。

入会のご案内

信州自遊塾主催・共催の講座やエクスカージョン（小旅行講座）などに、無料または会員価格で優先的に参加できます。申し込みはホームページ又はFAXで。個人情報は、会員への連絡以外の目的には使用しません。

◆ 信州自遊塾HPの会員登録フォーム
<http://www.jiyujuku.org/>
(信州自遊塾で検索できます)

◆ FAX: 0263-77-5437

年会費：(1口) 1000円

信州自遊塾は、すべてボランティアで運営しています。複数口(カンパ)大歓迎です。

振込先：八十二銀行 松本駅前支店
(普) 866851
信州自遊塾(シンシュウジユウジユク)

入会申込書 (※は必須項目)

フリガナ
※氏名 _____ 年 月 日
※西暦 年 生まれ

※住所 〒 _____

職業又は所属団体 _____

添付ファイルが受け取れるメールアドレス _____

※電話 (1) _____ 電話 (2) _____

通信欄 _____

コピーしてお使いください

10周年記念第39回講座

「SDGsってなあに？」

- これからのライフスタイルを考える -

科学技術の進歩に支えられ発展した文明は、人間社会に格差を生み出し、地球規模の天候変動は、自然界に脅威を与えています。世界中で取り組みが始まっているSDGs(持続可能な開発目標)をテーマに「本当の豊かさとは何か」を考えようと企画しました。

第1部

ノンフィクションライター・環境ジャーナリスト高橋真樹さんにSDGsについて下記の説明をして頂きました。

- ・今のニーズを優先して将来の可能性を奪ってはならない。
- ・SDGsが求めているもの キーワードは、「トランスフォーメーション」(大転換)と「誰一人取り残さない」
- ・消費者として、安すぎるものは、何か理由がある。
- ・暑さ寒さは我慢しなければならないのか？
- ・常識は、変わる。



第2部

東加奈子さんの東京から安曇野への移住の動機を聞く「消費から生産へ」

菊池徹さんの「場を開き街を耕していきたい」について聞く東さんや菊池さんも其々の方法で、持続可能な農業や人とのコミュニケーションの姿を模し実践している方々でした。



開催情報

開催日時：2022年5月21日(土)
会場：松本市勤労者福祉会館
参加者：会場参加約30人、
オンライン30人程度

- 1 ユーモアを交えた高橋真樹さんのお話
- 2 農家を営む東加奈子さんと塾長のかけあい
- 3 「休日」について語る菊池徹さん

10周年記念第40回講座

「大学生と考えるSDGs」

第1部

信州大学経済学部「環境政策 SDGs講座」(主宰:中島恵理)で環境保全やSDGsの政策の企画立案を実践的に学んだ学生たちが、移動手段・建築・食・脱プラスチックについて具体的で現実可能性のある提案を発表しました。

第2部

信州大学准教授で社会学が専門である茅野恒秀さんに環境・エネルギー全般の専門家としてのお話を頂きました。次に、同じく信州大学准教授で物理が専門であるMark Brierleyさんに、省エネ住宅の専門家としてのお話を頂きました。

信州大学経済学部の皆さんのアイデアと聞き手との意見交換が大変勉強になりました。今までのようにビルドアンドスクラップを繰り返す家づくりは、環境にも経済的にも限界を迎えています。

開催情報

開催日時：2022年10月15日(土)
会場：松本市中央公民館
Mウイング6階ホール
参加者：会場参加約30人、
オンライン15人程度



- 4, 5, 6 信州大学経済学部「環境政策 SDGs講座」の学生たち
- 7 地域課題を訴える茅野恒秀さん
- 8 省エネ住宅について語るMark Brierleyさん

講座の告知や、詳しいレポートはホームページでお知らせしています。

ぜひチェックを！ [信州自遊塾](#) [検索](#)

